

## 第49回東北総合体育大会（青森大会） 取材規制事項一覧

No.	競技種目名	取材規制事項
1	水球	特になし。競技委員長の指示に従ってください。
	アーティスティックスイミング	①指定されたアリーナ内の場所での取材に限ります。 ②フラッシュ撮影は禁止します。 ③7月9日(土)10時30分からのフィギュア競技は非公開のため取材できません。
2	ボート	①スタートライン(発艇線)を中心とし、前後50m ②フィニッシュライン(決勝線)を中心とし、前後50m ③大会期間中は、審判長の承認を得てから撮影を行ってください。(水上部分) ④大会期間中は、競漕委員会の承認を得てから取材、撮影を行ってください。(陸上部分)
3	カヌー	特になし。競技委員長の指示に従ってください。
4	ボウリング	①競技中のフラッシュ撮影、照明の使用は禁止。 ②ボウラーズベンチ、アプローチ、レーン内への立ち入り禁止。 ③後方からの撮影は上記の注意事項を厳守のこと。前方からの撮影については、必ず大会本部の承諾を得、指示に従う。
5	ゴルフ	・フロントで受付し大会本部の承諾を得、競技委員長の指示に従ってください。 ・コース内での取材は、No.1・No.10ホールでのティインググラウンド付近とNo.9・No.18ホールのグリーン付近とします。(コース内への立ち入りは禁止) ・プレーライン上、特にプレーライン後方からの撮影は禁止しています。 ・選手がアドレスに入る気構えを見せてからインパクトまでは、絶対にシャッターを切らないで下さい。 ・プレー中、スコアカード提出を終えるまで選手に対しては、インタビュー等いかなる要請も禁止します。取材にあたっては、選手のプレーやギャラリーの観戦の妨げにならないようご配慮下さい。
6	サッカー	①各グラウンド撮影許可エリアを指定しますので、会場責任者の指示に従ってください。 ②自社腕章もしくは大会主催者発行のIDカードを携帯してください。
7	陸上競技	①報道受付にて報道用ビブスを配布しますので、必ず着用してください。 ②大会総務の指示に従ってください。
8	テニス	①取材担当のディレクターに申し出てください。 ②コート内の取材は、原則的にできません。 ③サービスする選手に対して、フラッシュ撮影は禁止です。 ④プレー中のコート周辺の移動は避けてください。
9	ホッケー	特になし。競技委員長または会場責任者の指示に従ってください。
10	ボクシング	競技中の写真撮影は白コーナリングサイドからのみお願いいたします。動画撮影については脚立等をご利用の上、リングから3メートル程度離れた場所からお願いいたします。なお、場内でのフラッシュ、照明の利用は競技の妨げとなりますので禁止します。
11	バレーボール	①団体で撮影許可をとってください。 ②ゾーの支障となるため、フラッシュ撮影は禁止します。 ③競技中にはコートを含む競技エリア(サイドラインから5m、エンドラインから6.5m)へ入ることはできません
12	体操	感染症対策として入場の際、マスク着用・手指消毒・検温及び入場者確認票(健康観察チェックシート)の提出・確認後に入場を許可いたします。 ①受付で撮影許可申請書に記入・提出し(身分証明書の提示を求められることもあります。)、ビブスを受け取り、必ず身に付けてください。 ②フラッシュ、照明使用および超望遠レンズによる撮影は禁止します。 ③アリーナ内の撮影については、許可された場所に限りです。 ④観客席からの撮影は基本的に自由ですが、段違い平行棒、平均台、女子跳馬の正面からの撮影は禁止です。 ⑤撮影する場所は競技役員の指示に従ってください。
13	バスケットボール	①本部で撮影許可をとってください。 ②プレーの支障にならないよう、フラッシュ撮影とベンチエリア内への立ち入りを禁止します。
14	レスリング	特に規制なし。競技委員長の指示に従ってください。
15	ウエイトリフティング	①競技中のストロボ・フラッシュ撮影は禁止します。 ②競技役員の指示に従ってください。
16	ハンドボール	①試合中のフラッシュ撮影を禁止します。 ②その他については、競技委員長の指示に従ってください。
17	自転車	①一般公道を使用するため、事前に総務委員長から取材に対する承諾を得てください。 ②総務委員長の指示に従ってください。
18	ソフトテニス	①試合中のフラッシュ撮影は禁止します。 ②その他は、総務委員長の指示に従ってください。
19	卓球	①試合中のフラッシュ撮影は禁止します。 ②競技フロア内は、立入禁止です。 ③報道各社の腕章を着用し、必ず受付けを済ませてから取材をお願いします。 ④ボールが見づらくなるため、白色の衣類は、避けてください。
20	軟式野球	競技委員長の指示に従ってください。
21	相撲	①競技委員長の指示に従ってください。 ②競技中は、ストロボ、フラッシュ撮影を禁止します。 ③試合場(土俵)に入らないでください。

22	馬術	<p>①競技中(演技中)のフラッシュ撮影を禁止します。</p> <p>②競技中(演技中)に物を転倒させるなど、物音を立てることを禁止します。</p> <p>③競技中(演技中)に、馬の注意を引く行為(動き)を禁止します。</p> <p>【※馬は大変臆病な動物です。小さな刺激でも過大な反応を引き起こし、競技に支障を来すおそれがあるためです。】</p> <p>④競技場柵内への立ち入りは、原則禁止します。柵内立ち入りが必要な場合は、記録報道委員長の許可と係員の安全確保の下で行動すること。</p> <p>【※競技場柵内は、馬の競技及び練習が行われており、大変危険であるためです。】</p>
23	フェンシング	競技中、アリーナ内及びギャラリー内でのフラッシュ撮影は禁止します。
24	柔道	<p>①競技中のフラッシュ撮影は禁止します。</p> <p>②試合場の畳の上には入らないでください。</p>
25	ソフトボール	<p>①試合開始30分前(打順表提出後)より、試合終了後30分までの間は、記帳担当公式記録員に話しかけたり、記録席に入ったりを禁止します。競技に関する質問や問い合わせがある場合は、記録長に行ってください。</p> <p>②記録関係処理を円滑に行うため、記録集計室への出入りを規制いたします。</p>
26	バドミントン	<p>①プレー中のフラッシュ撮影は、フロアー内、観客席ともに禁止します。</p> <p>②フロアーへの立ち入りは、競技委員長の許可を得て、大会本部の指示に従ってください。</p> <p>③選手(県・団体・個人)の撮影やインタビューは、競技委員長の許可を得て、大会本部の指示に従ってください。</p>
27	弓道	<p>①射場内での指定の場所での撮影を可とします。ただし射場内でのフラッシュ撮影は禁止します。</p> <p>②射場外、観客席での撮影は、フラッシュ撮影も含め可とします。</p>
28	ライフル射撃	<p>①報道員章をつけてください。</p> <p>②射撃役員の指示に従ってください。</p> <p>③フラッシュ撮影、射座への入場を禁止します。</p>
29	剣道	試合中のフラッシュ撮影を禁止します。
30	ラグビーフットボール	特になし。競技委員長の指示に従ってください。
31	山岳	特になし。競技委員長の指示に従ってください。
32	アーチェリー	<p>①報道各社の腕章を着用し、必ず受けを済ませてから取材をお願いします。</p> <p>②シューティングゾーン内に入らないでください。</p> <p>③決められた場所で撮影してください。</p>
33	空手道	競技中のストロボ・フラッシュ撮影は禁止します。特に形の競技中は演技の妨げとなります。
34	銃剣道	<p>①報道各社の腕章を着用してください。</p> <p>②試合中のフラッシュ撮影は禁止します。</p>
35	クレー射撃	<p>①競技場内でのフラッシュ撮影を禁止します。</p> <p>②競技エリア内での撮影を禁止します。</p>
36	なぎなた	<p>①競技中のフラッシュ撮影を禁止します。</p> <p>②総務委員長の指示に従ってください。(撮影場所等)</p>
37	アイスホッケー	<p>①競技場内のフラッシュ撮影を禁止します。</p> <p>②ベンチエリア付近の立ち入りを禁止します。</p> <p>③腕章など所属先の分かる物を身につけてください</p>